

令和6年6月6日(木)

令和6年度 広島県砂防工事施工技術等連絡会を開催



国土交通省 中国地方整備局

広島西部山系砂防事務所

土砂災害防止「全国の集い」の連携行事として、6月6日に「令和6年度 砂防工事施工技術等連絡会」が開催されました。砂防工事における安全管理、品質確保、生産性向上等について、発注者と受注者間で最新の情報を共有することで、技術力の向上、工事中における安全の確保に関する意識を高めることができました。

日時: 令和6年6月6日(木) 10:00~12:00

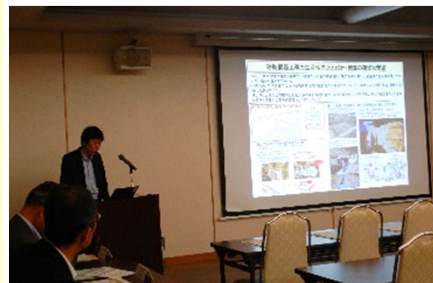
場所: JMSアステールプラザ 4階 大会議室

主催: 国土交通省、広島県、広島県建設業協会

講演

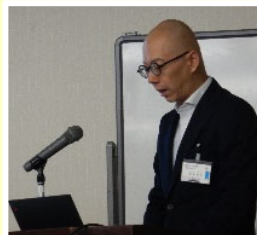


国土交通省砂防部保全課
岩男土砂災害対策室長



「砂防関係工事における
施工技術等に関する取り組み」

取り組み発表



「広島デジフラ構想と生産性
向上の取組」

広島県土木建設局 建設DX担当
主査 廣重 徳之



「安全管理・働き方改革
(生産性向上)の取組」

国土交通省 中国地方整備局
企画部 技術管理課
細田総括技術検査官

聴講風景・意見



【本会議への意見】

連絡会の講演、取組発表を通じ、建設産業の担い手確保、また工事等の安全確保、生産性向上のためにもDX推進が不可欠であることを再確認が出来たと思います。さらに、時間の関係もあり、個別でありましたが、聴講者より講演者等に砂防堰堤工事の生産性向上に関する取組に関する品質確保や施工方法の問題点と対応等について、連絡会後に確認、相談もありました。



「安全対策としての使用機械の
選定について」

大之木建設(株) 山口 拓人



「深江A地区急傾斜地崩壊対策工事におけるICT活用による安全対策について」

アイワ産業(株) 温品 信行